

## 1 - 3 北海道地方の地殻変動

### Crustal Movement in the Hokkaido District

国土地理院  
Geographical Survey Institute

第1図は岩見沢，旭川間の上下変動である。大きな局所的沈下は地盤の弱さのためであると思われる。大局的には，旭川に対して岩見沢側が沈下している。

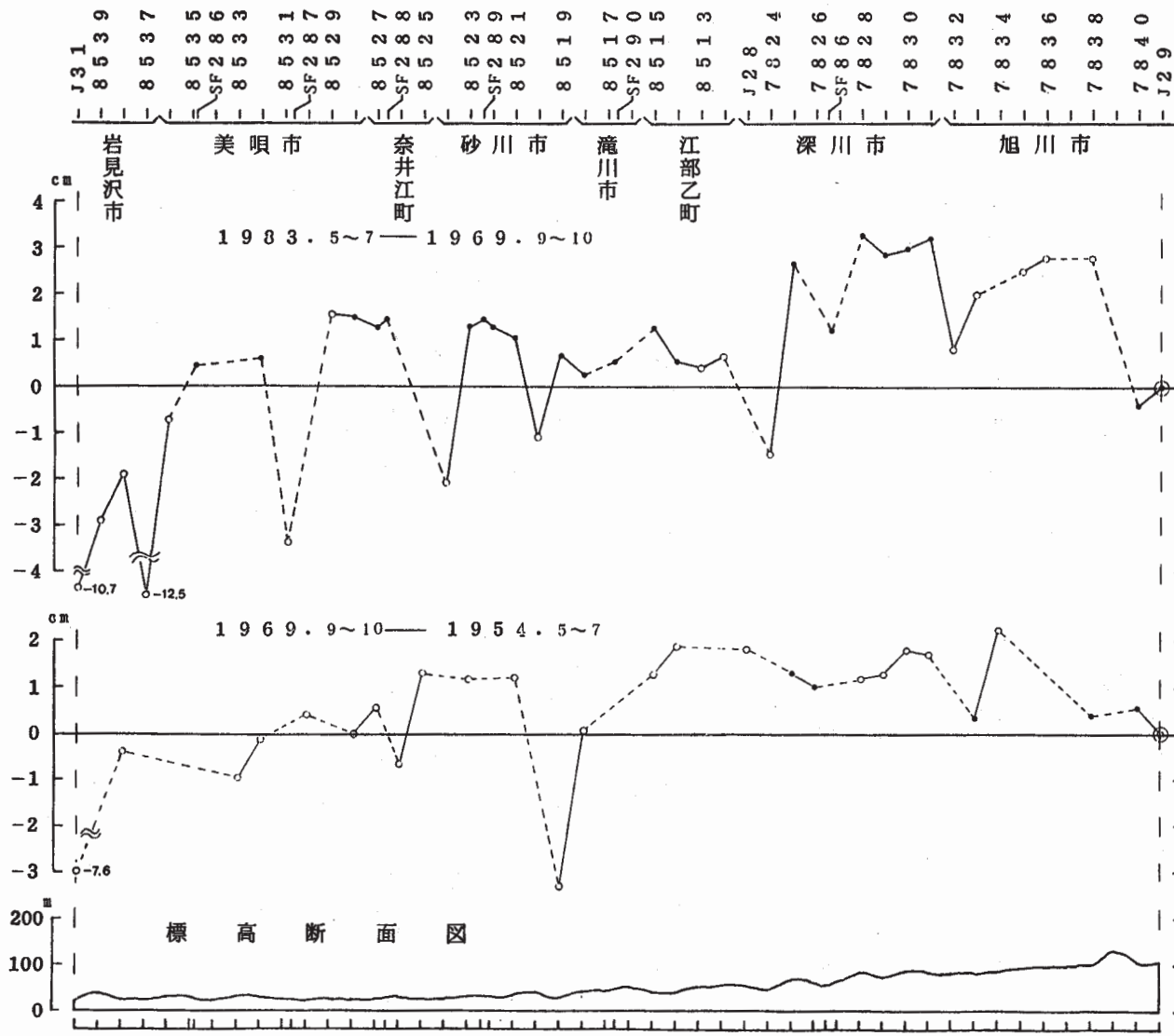
第2図は門別，様似間の上下変動である。浦河沖地震（1982年3月21日）で静内町，三石町付近が大きく隆起したが，その後の1年間の上下変動は，様似側のゆるやかな隆起となった。

第3図，第4図は，根室周辺の上下変動である。ほぼ東西方向の浜中，花咲検潮所間の路線では，東上りの運動が継続している（第3図）。第4図は根室から北へむかう路線で，北下りの傾動となった。従来は常に根室側の沈下が観測されていた。

第6図は厚岸菱形基線の測距の結果である。有意な変化はない。

#### 参 考 文 献

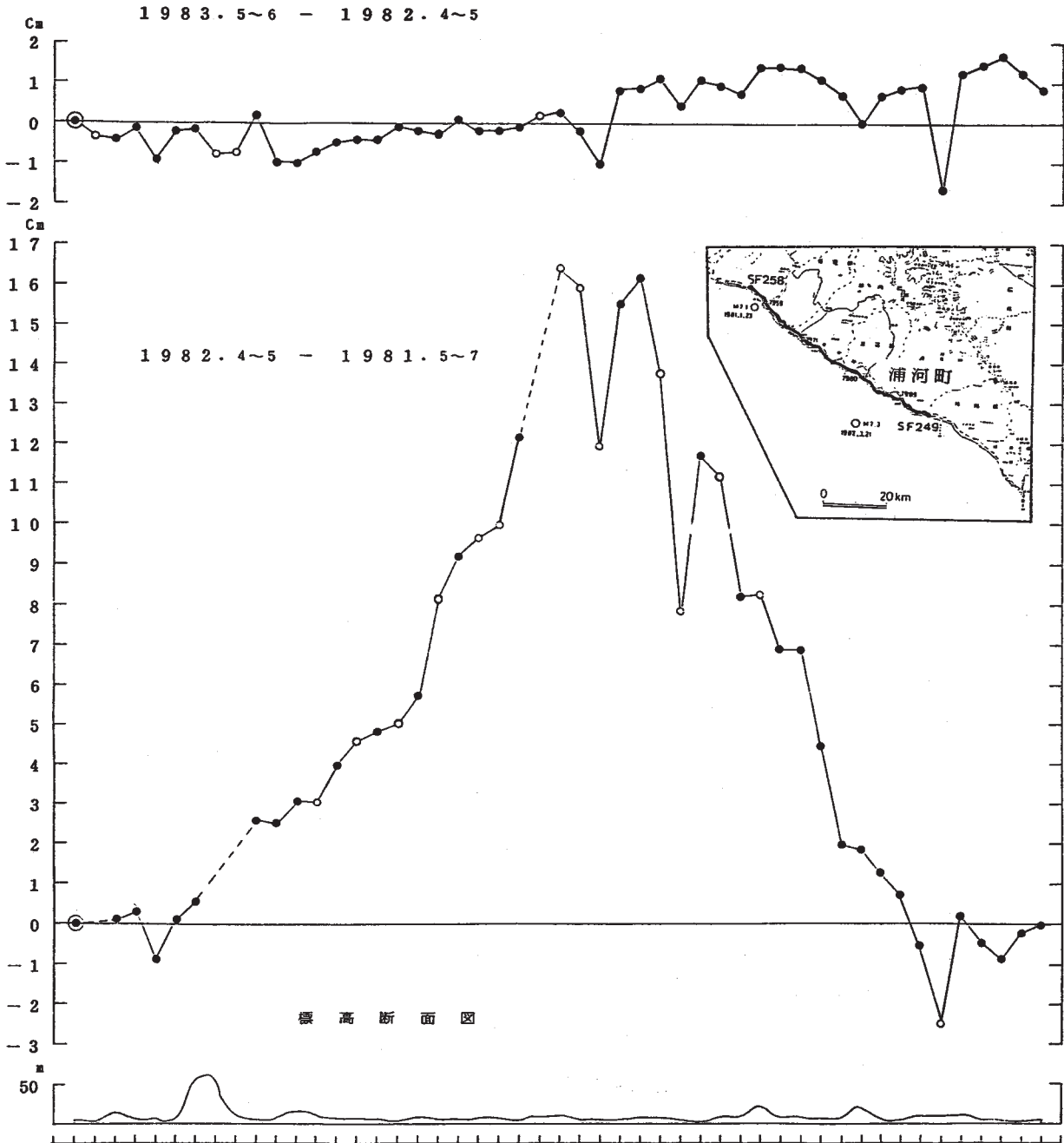
- 1) 国土地理院測地部・地殻活動調査室：1973年根室半島沖地震後の北海道東南部における地殻変動，連絡会報，**13**（1975），1 - 3.
- 2) 国土地理院測地部：1973年根室半島沖地震後の北海道東南部における地殻垂直変動，連絡会報，**18**（1977），4 - 6.
- 3) 国土地理院地殻調査部：厚岸菱形基線測量結果，連絡会報，**27**（1982），19 - 20.
- 4) 国土地理院：1982年浦河沖地震に伴う上下変動，連絡会報，**28**（1982），21 - 23.



※白又キは改埋点を示す。

第1図 岩見沢・旭川間の上下変動  
 Fig. 1 Level changes along the route from Iwamizawa to Asahikawa.

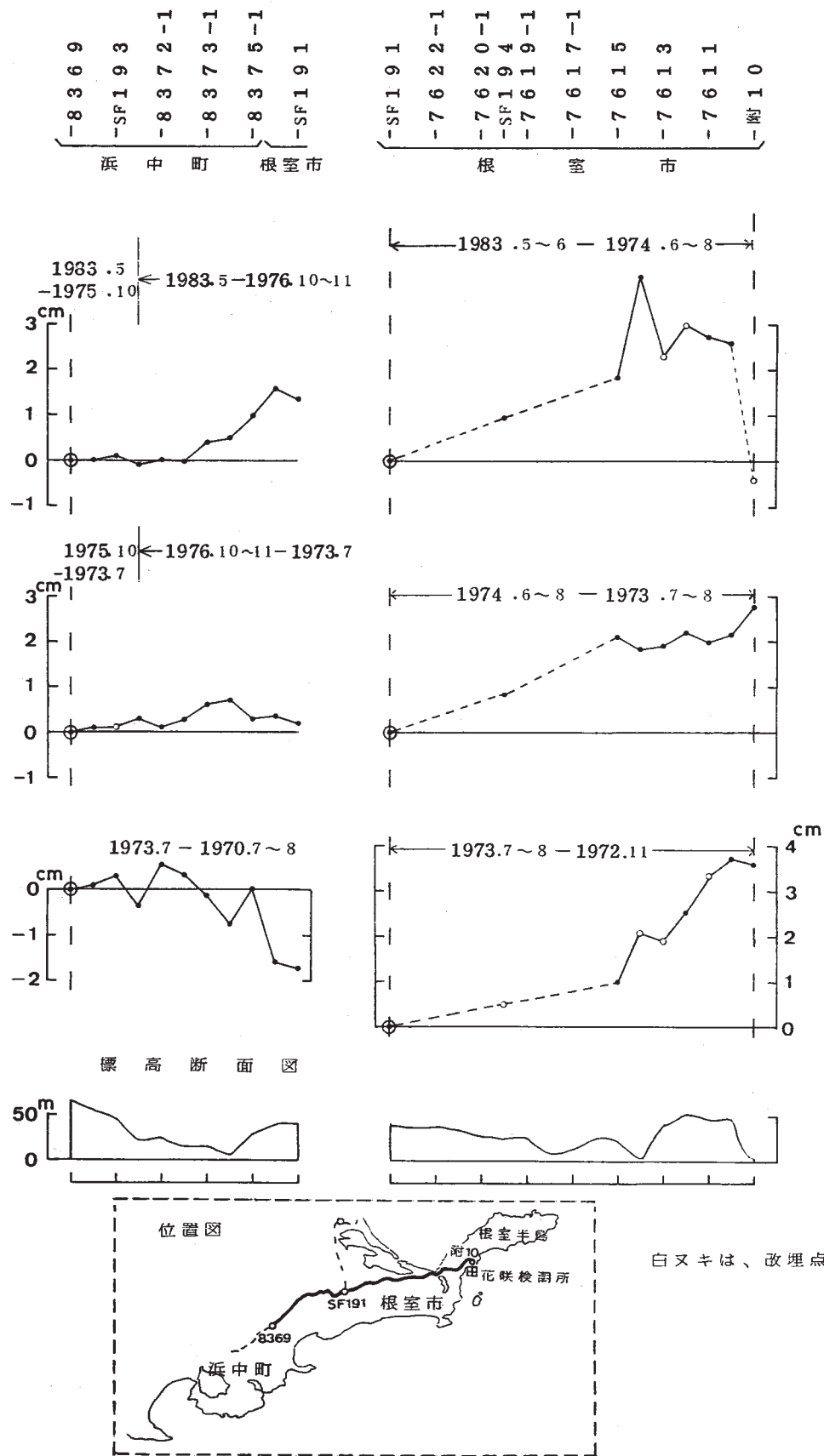
SF258  
 -7956  
 -7958  
 -SF257  
 -7959  
 -7961  
 -SF256  
 -7963  
 -7965  
 7967  
 -SF255  
 -7969  
 7971  
 -SF254  
 -7973  
 -7975  
 -SF253  
 7977  
 7979  
 -SF252  
 -7981  
 7983  
 -SF251  
 -7985  
 7987  
 7989  
 -SF250  
 -7991  
 7993  
 -SF249



白又キは改埋点を示す。

第2図 門別・様似間の上下変動

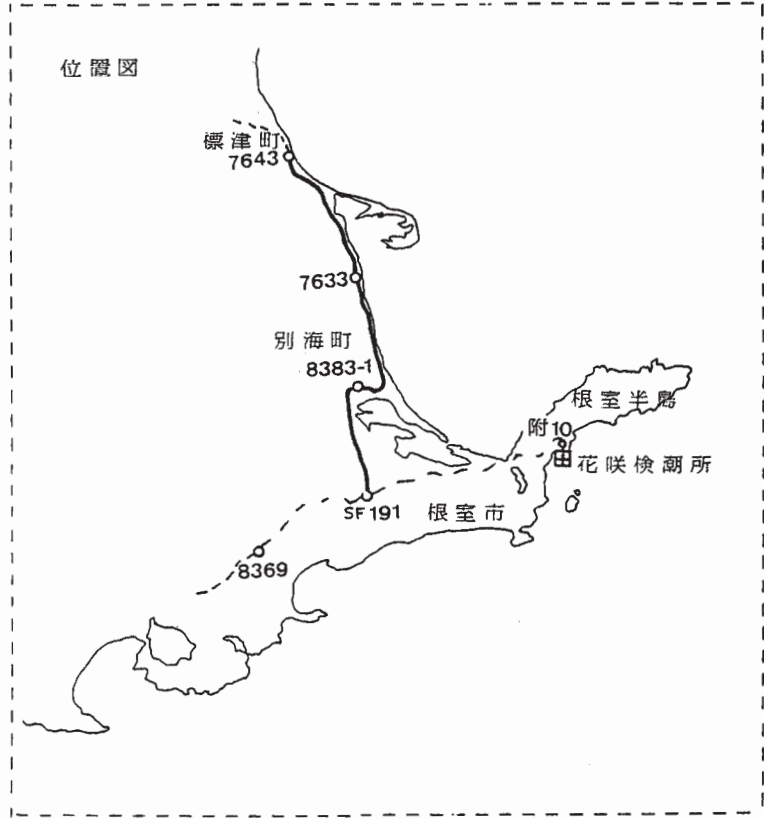
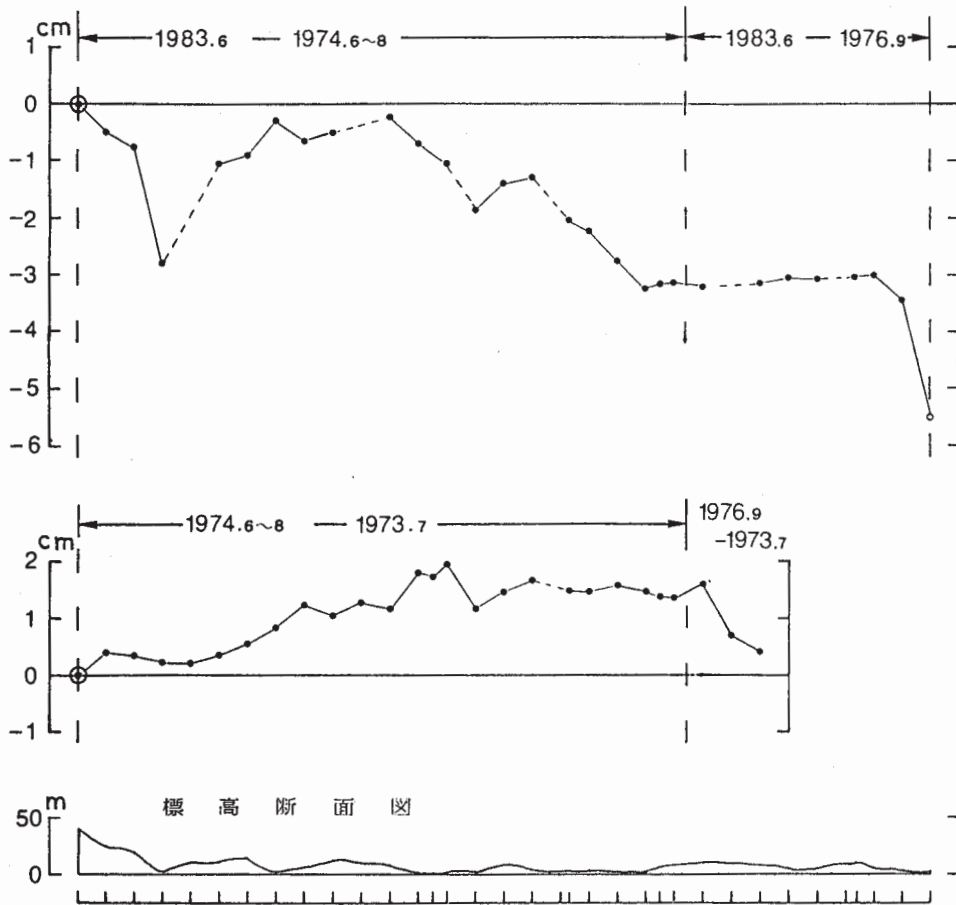
Fig. 2 Level changes along the route from Monbetsu to Samani.



第3図 浜中・根室間の上下変動

Fig. 3 Level changes along the route from Hamanaka to Nemuro.

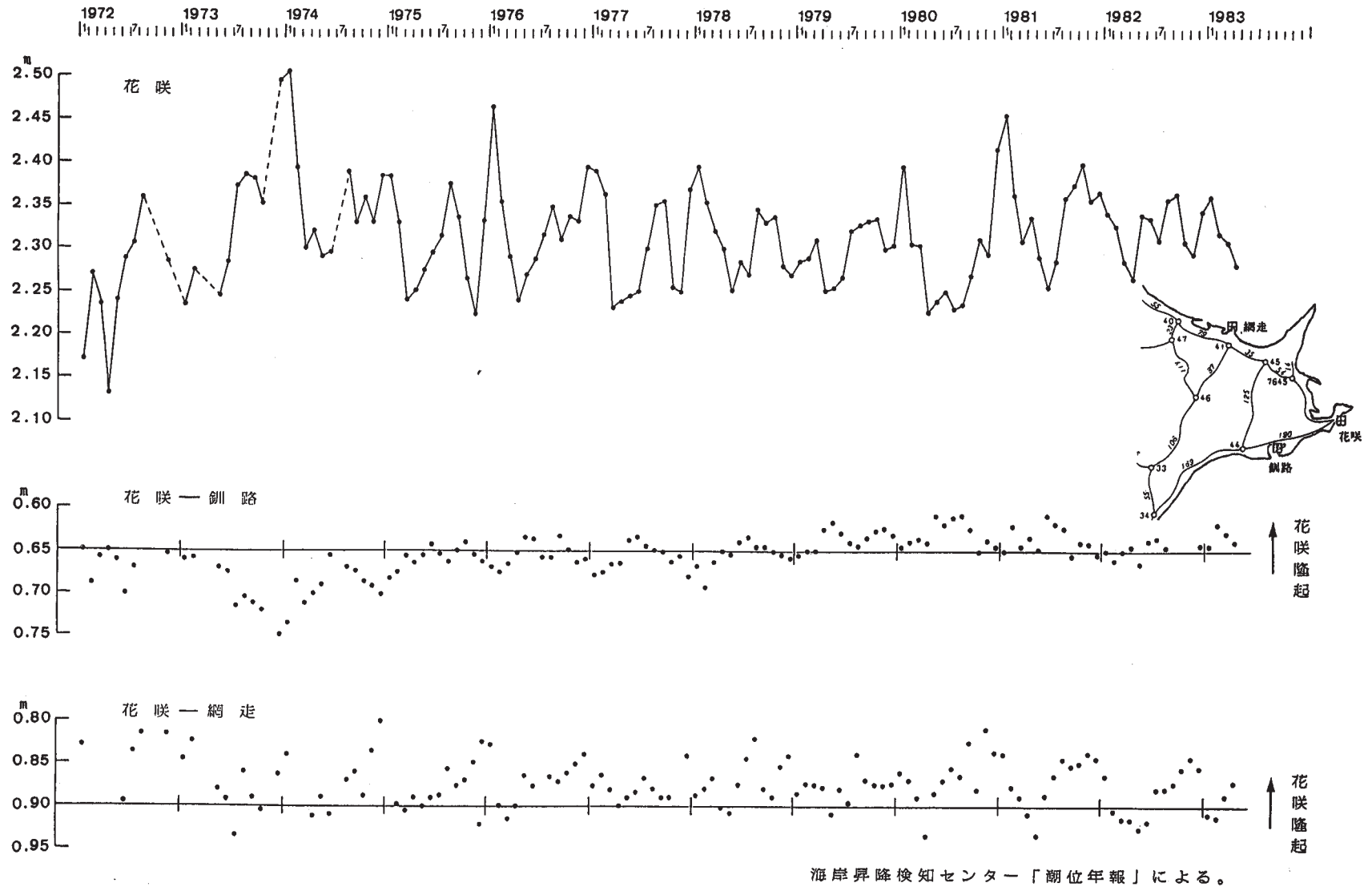
-SF191	-8377-1	-8379-1	-SF190	-8380-1	-8382-1	-SF189	-8383-1	-8385-1	-7625	-SF188	-7627	-7629	-SF187	-7631	-7633	-SF186	-7635	-7637	-7639	-SF184	-7641	-7643
根室市						別海町						標津町										



白又キは改埋点を示す。

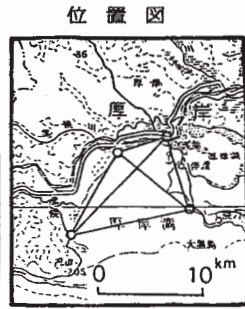
第4図 根室・標津間の上下変動

Fig. 4 Level changes along the route from Nemuro to Shibetsu.



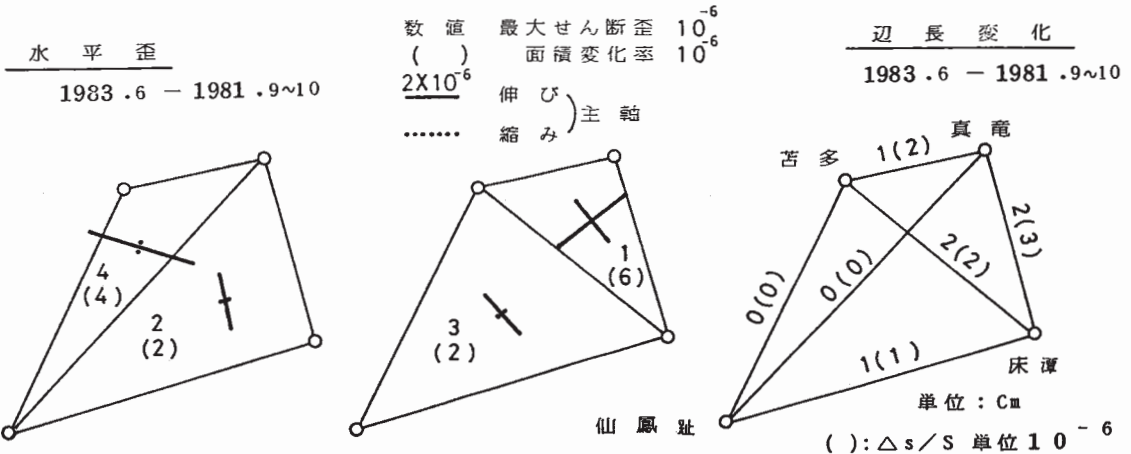
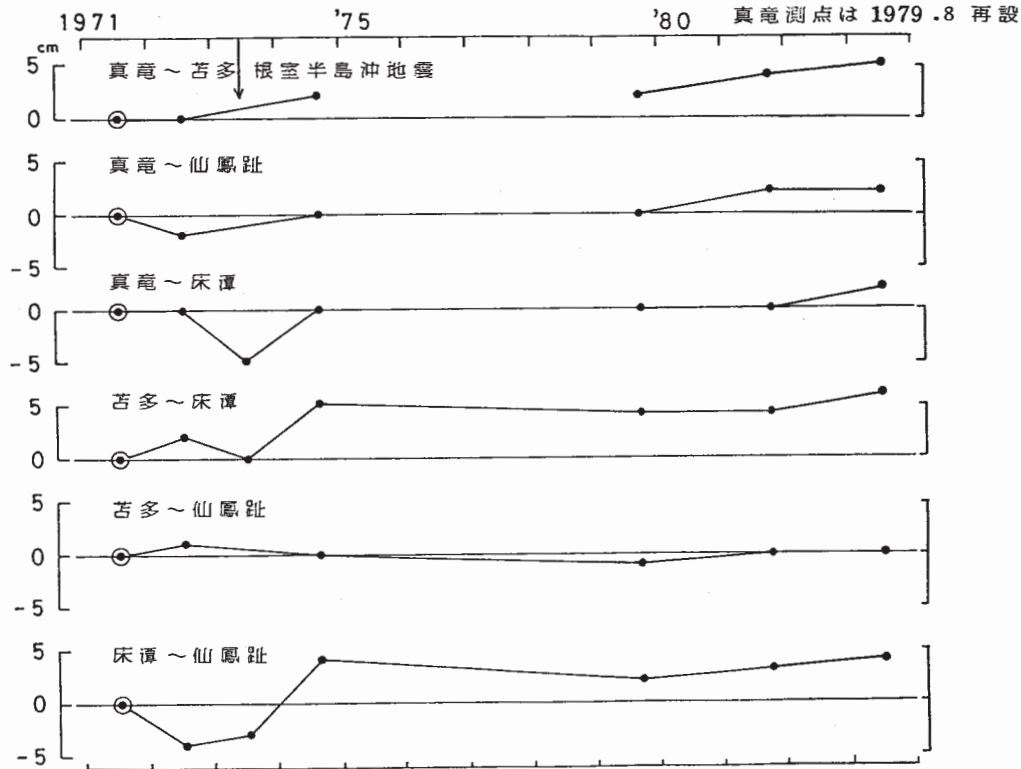
第5図 花咲検潮所の月平均潮位及び花咲，釧路，網走検潮所間の月平均潮位差  
 Fig. 5 Differences in monthly mean sea level from tidal station pairs among Hanasaki, Kushiro and Abashiri.

測定年 区 間	I 1971.7	II '72.7	III '73.7	IV '74.8-9	V '79.9	VI '81.9-10	VII '83.6
真竜～苦多	5 048.33	m .33	m	.35	5 056.48	m .50	m .51
〃～仙鳳趾	13 216.84	.82		.84	13 195.14	.16	.16
〃～床潭	6 604.63	.63	.58	.63	6 554.42	.42	.44
苦多～床潭	8 570.94	.96	.94	.99	.98	.98	.00
〃～仙鳳趾	9 502.47	.48		.47	.46	.47	.47
床潭～仙鳳趾	11 349.99	.95	.96	50.03	.01	.02	.03



辺長の経年変化

網平均結果による。(1973.7は実測値)



第6図 厚岸菱形基線測量結果

Fig. 6 Rhonbus base line strain measurement in Akkeshi.